



山下 巧 議員

高島市民病院の
医療体制確保について

問

欠員が生じないような職場づくりが求められると思うがどうか

答

介護休暇や育児休業等の制度の活用や個人の特性に応じた人事配置等により職場環境づくりを行っており、今後も働きやすい職場環境づくりを進めたいと考えています。

問

薬剤師の確保のための初任給調整手当を支給する条例案が6月議会で可決されたが、適正配置に向けた人材確保の見通しを問う。

答

病院事務部長

令和4年4月1日採用予定の職員3人の募集を開始したところ、人材確保に向けた取り組みも反映し、応募の意思を示していただいている方がおられる状況です。



問

医療従事者に欠員が生じた場合、どのような方法を用いて欠員補充に努めているのか。

答

病院事務部長

各職種の補充の緊急性を考慮した上で、あらゆる人脈を活用し人材の情報収集を行うとともに、各職種の協会等への紹介依頼や協会ホームページへの掲載、また、大学や専門学校から卒業生の情報もいただき、随時募集を行う等、業務体制の維持・確保に努めています。

問

人材確保に向け、魅力ある病院のあり方、市民や医療職を志す学生、他病院等で勤務または勤務経験のある方々への発信について、どのような工夫をされているのか。



答

病院事務部長

職員募集は、ハローワークや当院ホームページへの掲載はもとより、インターネット広告サイトの活用や医療職におけるそれぞれの関連団体ホームページに掲載する等、学生から経験者まで、より多くの方の目に留まるよう広く募集を行っています。

また、大学への訪問や市が主催する市内高校生を対象としたキャリア形成のための「ワークライフストーリーエキスポ」への参加や、研修生の受け入れ機会を通じて、当院の地域に密着した医療の魅力を大学生や地元高校生にPRしています。

その他の質問

○医療的ケア児及びその家族に対する支援のあり方について